

医療安全セミナーにおける各セッションのねらい

学習目標：

1. 医療安全に係る国の施策、組織ガバナンスの在り方について理解する。
2. 医療安全上の課題について、チーム医療を通じて解決する手法を学習する。
3. 医療の安全と質を追求するための、新たな理論についての知見を得る。

(敬称略)

1日目：平成29年7月4日（火）

開始	終了	タイトル	座長	講師	ねらい
10:05	10:35	医療人養成のための 取り組み		文部科学省 高等教育局医学教育課 大学病院支援室 室長 丸山 浩	高度な医療を提供する大学病院を 取り巻く諸課題および医療人の育 成など文部科学省施策について学 習する。
10:35	11:05	特定機能病院における ガバナンス体制の強化 について		厚生労働省 医政局総務課 保健医療技術調整官 木下 栄作	大学附属病院等のガバナンスに関 する検討会のとりまとめを受け法 律に反映された内容および、今後 特定機能病院等において求められる ガバナンスの在り方について学 習する。
11:15	12:15	医療者の法的責任 ～Part 2～	大阪A&M法律事務所 医師・弁護士 小島 崇宏	中村・平井・田邊法律事務所 弁護士 平井 利明	医療者が理解しておくべき民事、 刑事、行政の三つの法的責任、日 常臨床に潜むピットフォールにつ いて学習する。
13:15	14:15	ヒューマンエラー防止 と現場力強化 ～レジリエンス・エン 지니어リングの視点か ら～	座長 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 麻酔・生体管理学分野 助教 歯学部附属病院医療安全管理室 副室長 宮本 智行	早稲田大学理工学術院 教授 小松原 明哲	安全を確保するための理論と行動 について、人間工学から複雑適応 系を扱うレジリエンス・エンジニ アリングまでを含めた広い視点か ら学習し理解を深める。
14:25	15:25	宇宙ステーションの運 用におけるレジリエ ンス・エンジニアリング	早稲田大学理工学術院 教授 小松原 明哲	有人宇宙システム株式会社 安全開発保証部 主幹 野本 秀樹	宇宙開発分野における安全アプ ローチへのレジリエンス・エンジ ニアリングの実践例を通じ、柔軟 な安全管理が必要な医療分野にお ける新しいアプローチの実践可能 性を考察する。
15:35	16:35	多職種チームの取り組 み（1） 周術期管理	昭和大学 医学部麻酔科学講座 教授 大嶽 浩司	岡山大学病院 周術期管理センター 看護師長 集中ケア認定看護師 足羽 孝子	集学的管理を要することの多い周 術期患者を、多職種による幅広い 視点と密な連携により有機的にサ ポートする取り組みについて学習 する。

2日目：平成29年7月5日（水）

開始	終了	タイトル	座長	講師	ねらい
9:15	10:15	システムで対応するポ ファーマシー ～多職種連携介入の実 践例～	福島県立医科大学 会津医療センター 糖尿病内分泌代謝・腎臓内科学講座 教授 橋本 重厚	国立病院機構 栃木医療センター 内科医長 矢吹 拓	医療の高度化・複雑化とともに激 増しているポリファーマシー問題 について知識を深め、その解決に 向けてシステムティックに取り組 む実践例につき学習する。
10:25	11:25	多職種チームの取り組 み（2） せん妄対策		岡山大学病院 精神科神経科 助教 井上 真一郎 岡山大学病院 薬剤部 副薬剤部長	高齢化に伴い、せん妄への対応は 臨床現場において量的および質的 に重要な課題となっている。専門 医を中心とした多職種チームでの 多角的な取り組みについて学習す る。
11:35	12:35	行動経済学入門 ～人間の行動と意思決 定の仕組みとは～	大阪大学大学院 医学系研究科産科学婦人科学教室 教授 木村 正	大阪大学社会経済研究所 教授 大竹 文雄	現実的な人間行動を観察し実証的 に分析する行動経済学について知 り、どのような原理で人間は行動 を起こし意思決定を行うのか、そ の仕組みについて学習する。
13:40	14:40	初期研修を含む外科領 域における教育・指導 のあり方	上尾中央総合病院 院長補佐 長谷川 剛	独立行政法人 地域医療機能推進機構 大阪病院 院長 山崎 芳郎 大阪大学医学系研究科 外科学講座・消化器外科学 特任助教	真に優れた外科医とは、技術だけ にとどまらず、様々なノンテクニ カルスキルや品格を身に着けてい る。そのような外科医を数多く育 てた指導医側のノウハウについて 学習する。
14:50	15:50	ガバナンス再考 ～社会との情報共有を めざして～	大阪大学医学部附属病院 副病院長・看護部長 越村 利恵	新星総合法律事務所 弁護士 児玉 安司	臨床・研究・教育を担う大学病院 に求められるガバナンスとは何 か、またガバナンスを発揮するた めに管理者および職員がとるべき 行動等について学習する。